

# 2019年3月期 中間決算説明会

2018年11月12日

**アイホン株式会社**

- ◆ **2019年3月期中間業績結果について**
- ◆ **当社の取組みについて**
- ◆ **2019年3月期業績見通しについて**
- ◆ **株主還元について**

- ◆ **2019年3月期中間業績結果について**
- ◆ 当社の取組みについて
- ◆ 2019年3月期業績見通しについて
- ◆ 株主還元について

# ◆ 2019年3月期中間業績結果

## ◇ 連結決算実績 ◇

(百万円)

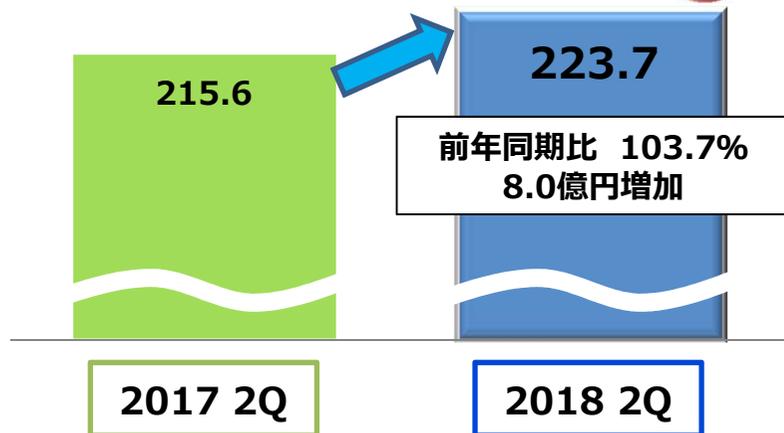
	2017 2Q	2018 2Q
売上高	21,563	22,370
営業利益	1,077	1,004
経常利益	1,105	1,041
純利益	800	907

## 連結売上高

(億円)

### 連結売上高

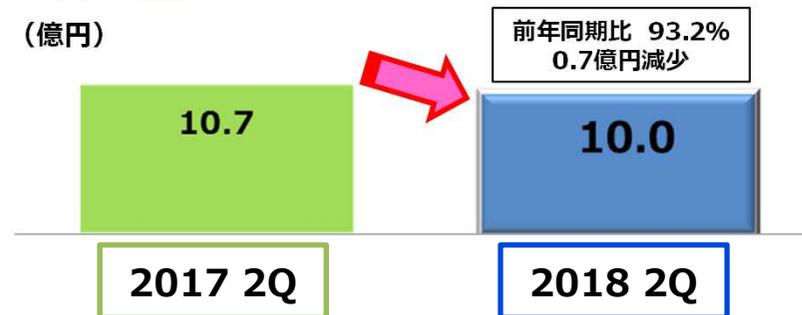
過去  
最高



## 利益

(億円)

### 営業利益



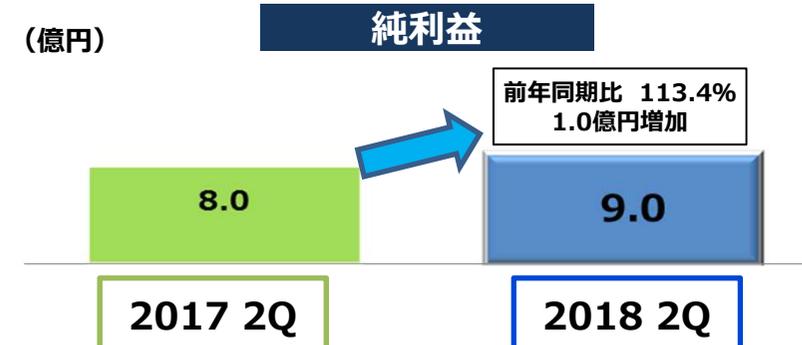
### 経常利益

(億円)



### 純利益

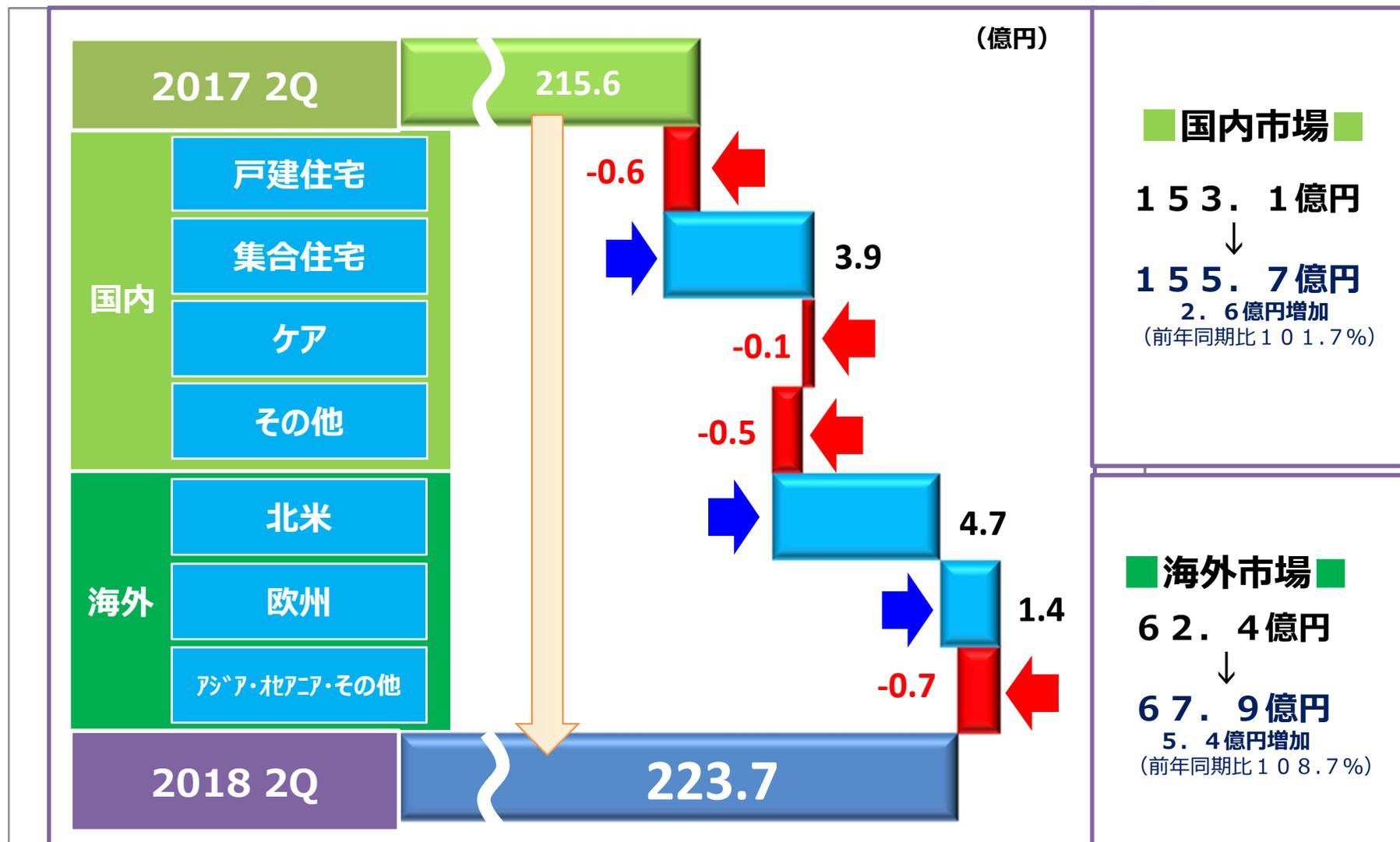
(億円)



売上高は過去最高、利益は営業利益、経常利益は前年同期比減、純利益は前年同期比増の実績となった。

# ◆ 2019年3月期中間業績結果

## ◇ 各セグメントにおける売上高の増減 ◇



# ◆ 2019年3月期中間業績結果 ～市場概況～

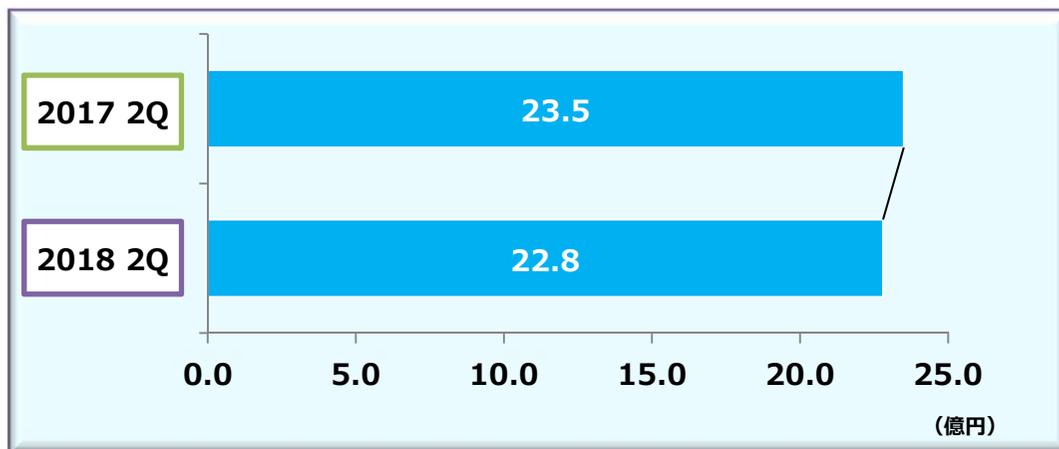
## 戸建住宅市場

- ・新築市場では販売価格の下落の影響により売上は減少。
- ・リニューアル市場において、主に家電量販店にてワイヤステレビドアホンの販売が好調に推移。

新築市場では前年同期比5.9%減少

リニューアル市場では前年同期比11.8%増加

(億円)				
戸建住宅市場	2017 2Q	2018 2Q	増減額	増減率
合計	23.5	22.8	▲0.6	▲2.8%



**WL-11** ワイヤステレビドアホン

# ◆ 2019年3月期中間業績結果 ～市場概況～

## 集合住宅市場

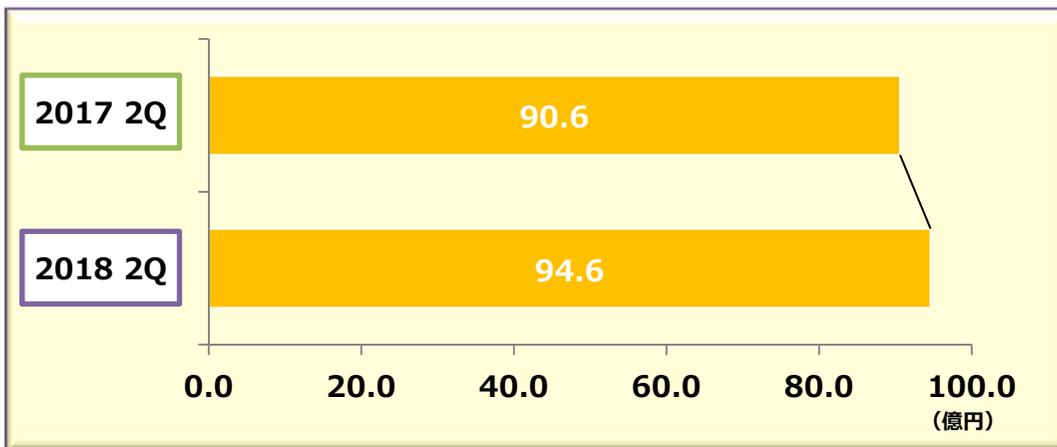
- ・新築市場においては、分譲マンション向け新商品の販売が好調に推移したことに加え、賃貸マンション・アパートへの小規模マンション・アパート向けシステムの販売も順調に推移。
- ・リニューアル市場においては分譲マンションに加え、注力した賃貸マンション・アパートの販売がともに好調に推移。

新築市場では前年同期比7.5%増加

リニューアル市場では前年同期比2.4%増加

(億円)

集合住宅市場	2017 2Q	2018 2Q	増減額	増減率
合計	90.6	94.6	3.9	4.3%



集合住宅用インターホンシステム

らくタッチPlus



「先進」のスタイル、誕生。

集合住宅システム  
VIXUS HORIZO  
ヴィクスス ホリゾ



# ◆ 2019年3月期中間業績結果 ～市場概況～

## ケア市場

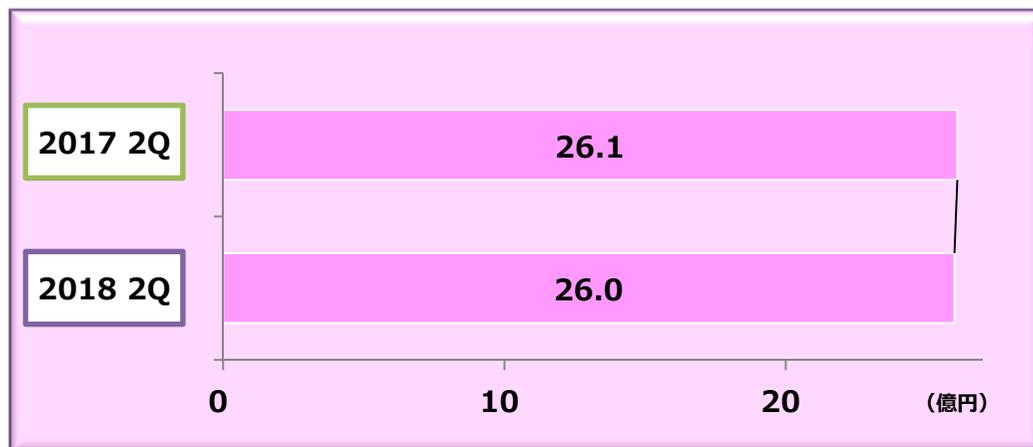
- ・新築において、高齢者施設や高齢者住宅の納入対象案件が減少し、売上は減少。
- ・リニューアルにおいて、高齢者施設を中心にI Pネットワーク対応ナースコールシステム「Vi-nurse」を軸とした営業活動が功を奏し、売上は増加。

新築市場では前年同期比13.2%減少

リニューアル市場では前年同期比9.8%増加

(億円)

ケア市場	2017 2Q	2018 2Q	増減額	増減率
合計	26.1	26.0	▲0.1	▲0.5%



Vi-nurse  
ビーナース

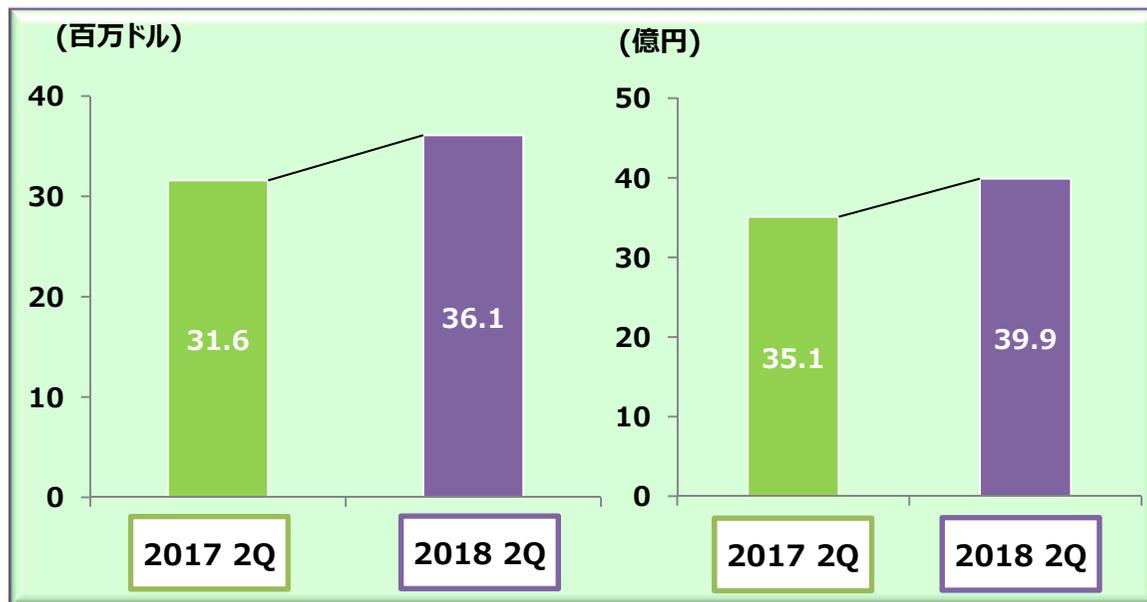
# ◆ 2019年3月期中間業績結果 ～市場概況～

## 海外市場（北米市場）

・セキュリティニーズの更なる高まりを背景に、業務市場において自社営業マン化によるIPネットワーク対応インターホンシステムの販売が好調に推移。

北米市場で前年同期比13.4%増加

北米市場	2017 2Q	2018 2Q	増減額	増減率
現地通貨	31.6百万ドル	36.1百万ドル	4.5百万ドル	14.2%
円貨	35.1億円	39.9億円	4.7億円	13.4%



## JO Series



# ◆ 2019年3月期中間業績結果 ～市場概況～

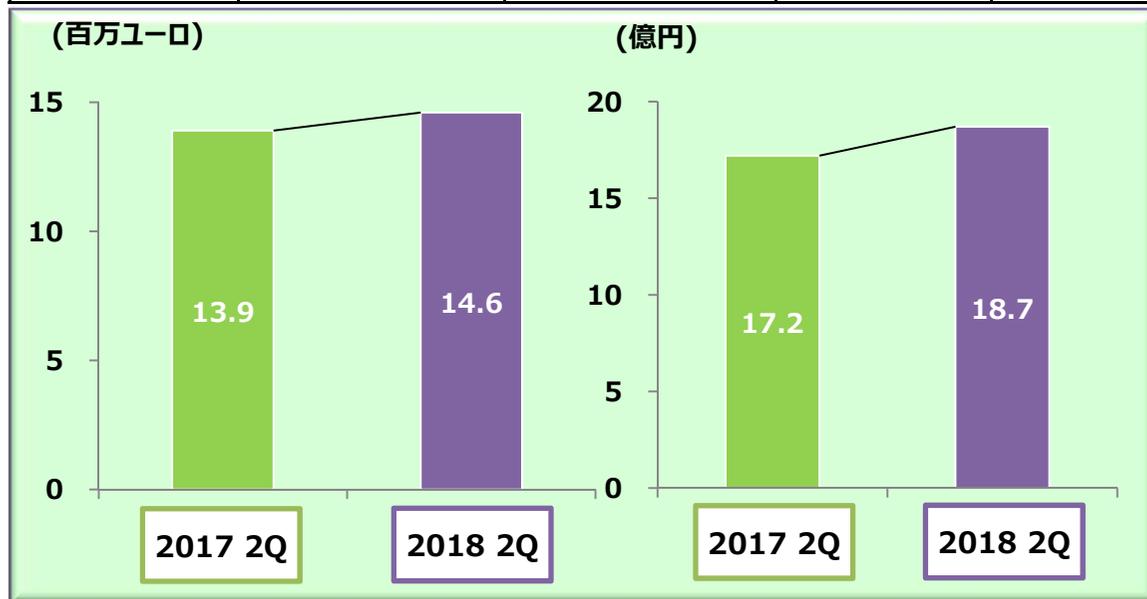
## 海外市場（欧州市場）

- ・フランスにおいて戦略として進めてきた公団住宅への集合住宅向けシステム販売が好調に推移。
- ・イギリスにおいて集合住宅向けシステムの販売の伸び悩み等により売上が減少。

欧州市場で前年同期比 8.6%増加

※UKのポンド売上はユーロに換算

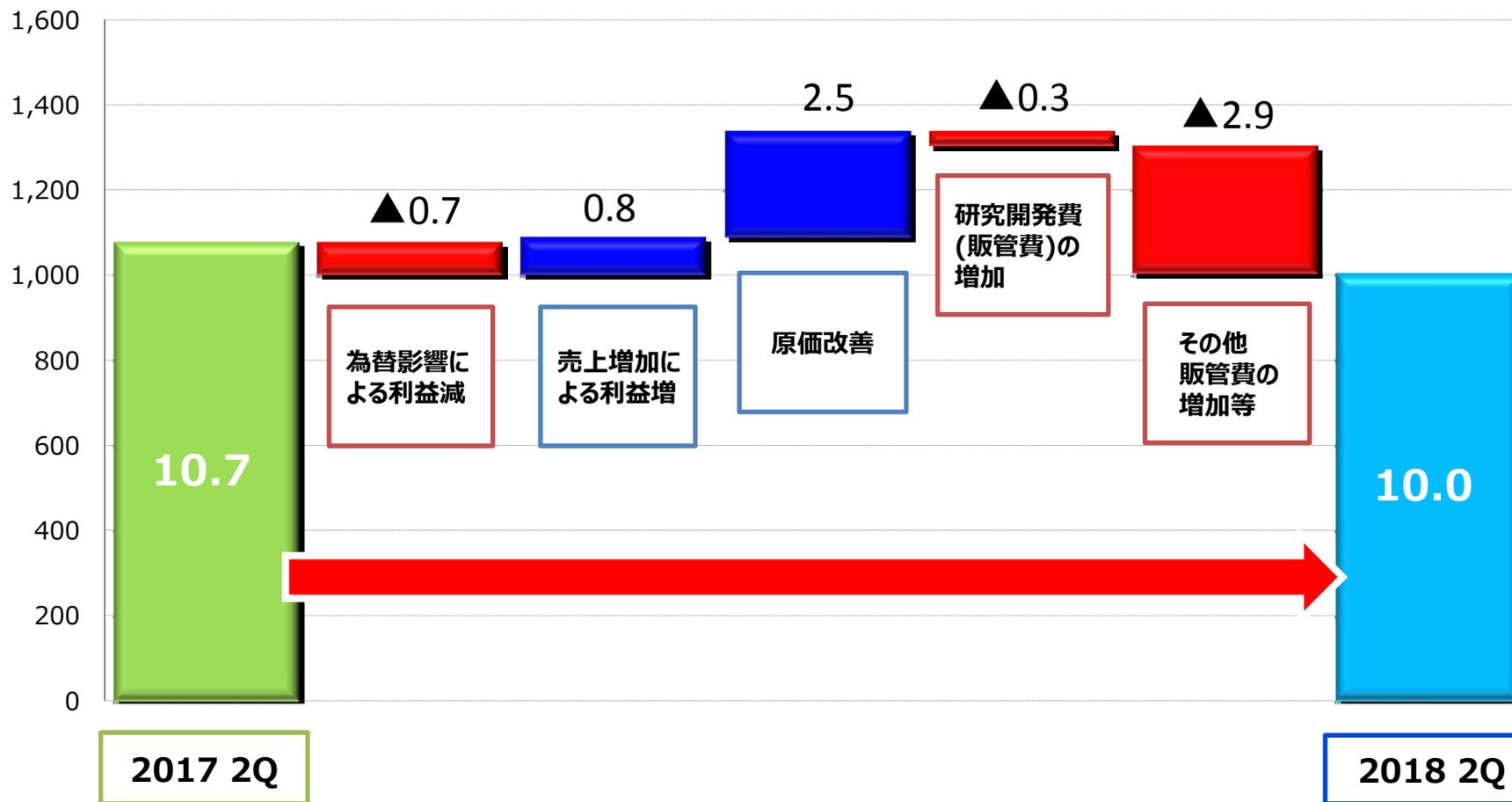
欧州市場(※)	2017 2Q	2018 2Q	増減額	増減率
現地通貨	13.9百万1-0	14.6百万1-0	0.6百万1-0	4.5%
円貨	17.2億円	18.7億円	1.4億円	8.6%



# ◆ 2019年3月期中間業績結果

## ◇ 営業利益の増減要因 ◇

(億円)



売上総利益は増加したが、研究開発費（販管費）及び販促費の増加等により営業利益は減少。

- ◆ 2019年3月期中間業績結果について
- ◆ **当社の取組みについて**
- ◆ 2019年3月期業績見通しについて
- ◆ 株主還元について

# ◆ 第6次中期経営計画

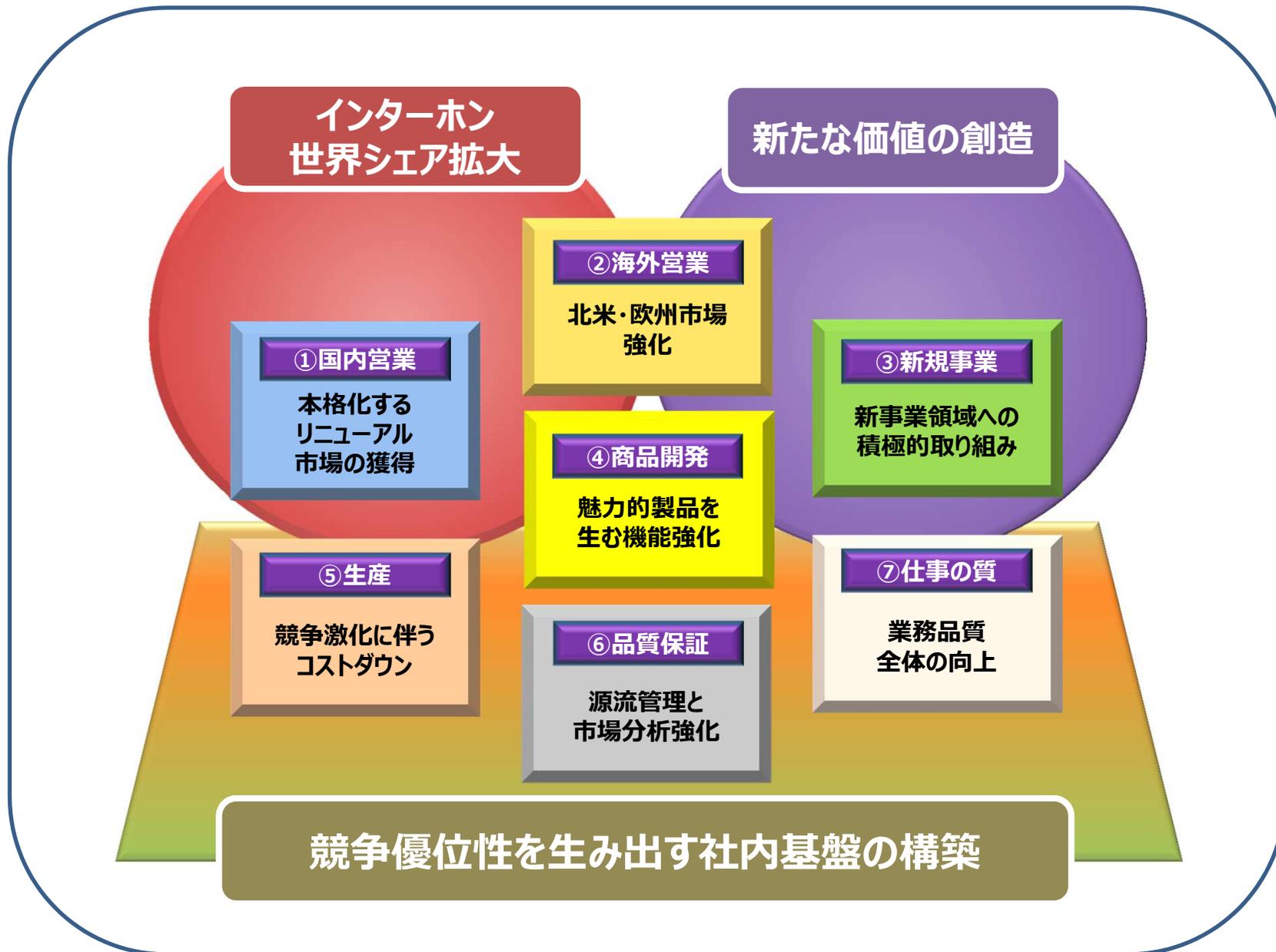
## 第6次中期方針

競争優位性を生み出す社内基盤を構築し、  
顧客価値拡大に繋げ目標を達成する

### 第6次中期経営計画イメージ



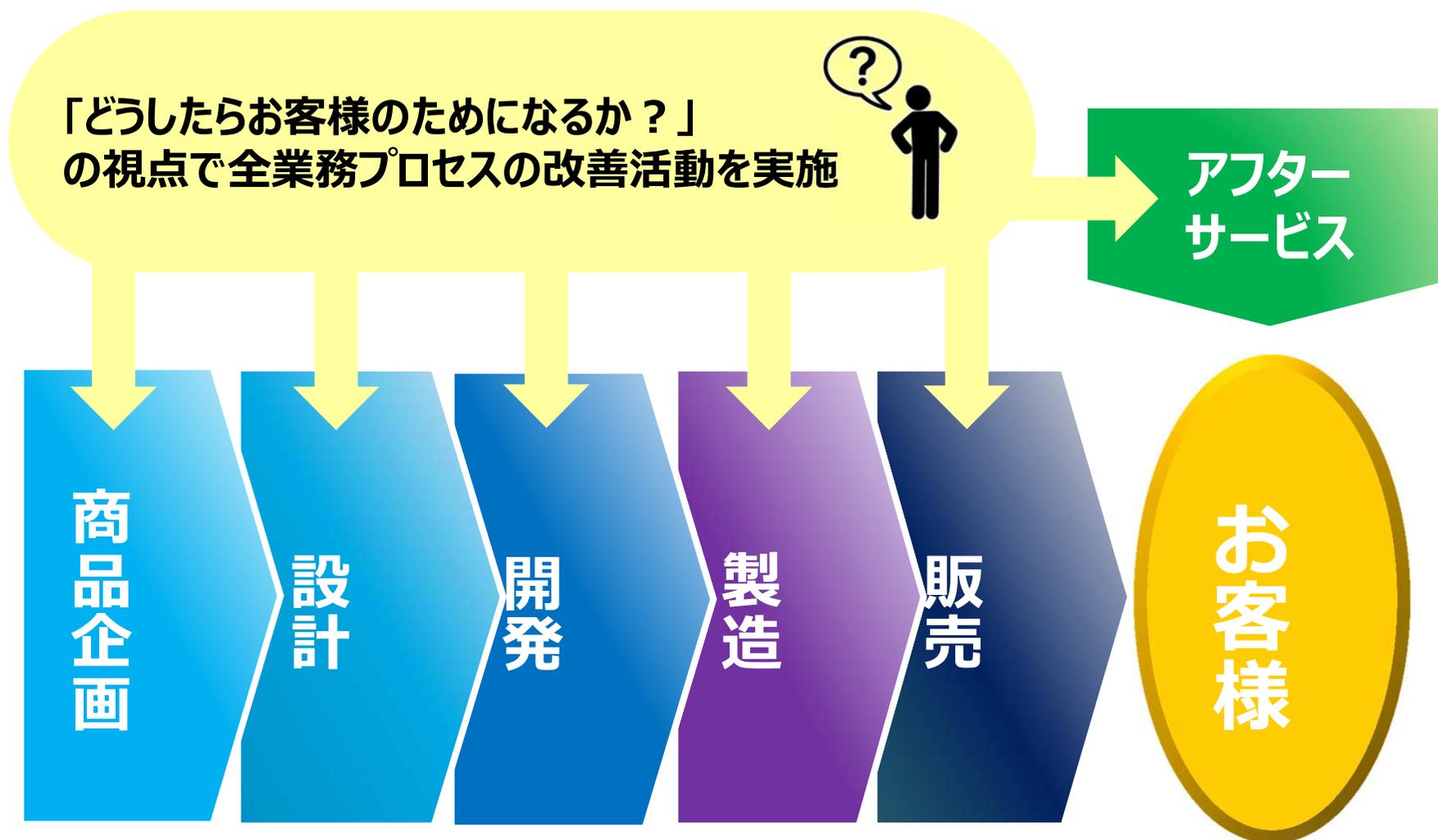
# ◆ 第6次中期経営計画 【戦略課題】



# ◆ 品質管理の徹底強化



# ◆ 総合的品質管理（TQM）の取組み



## ◆ 取組みの具体的事例

### 営業支援システム AiSIS の構築



## ◆ 総合的品質管理（TQM）活動の徹底強化

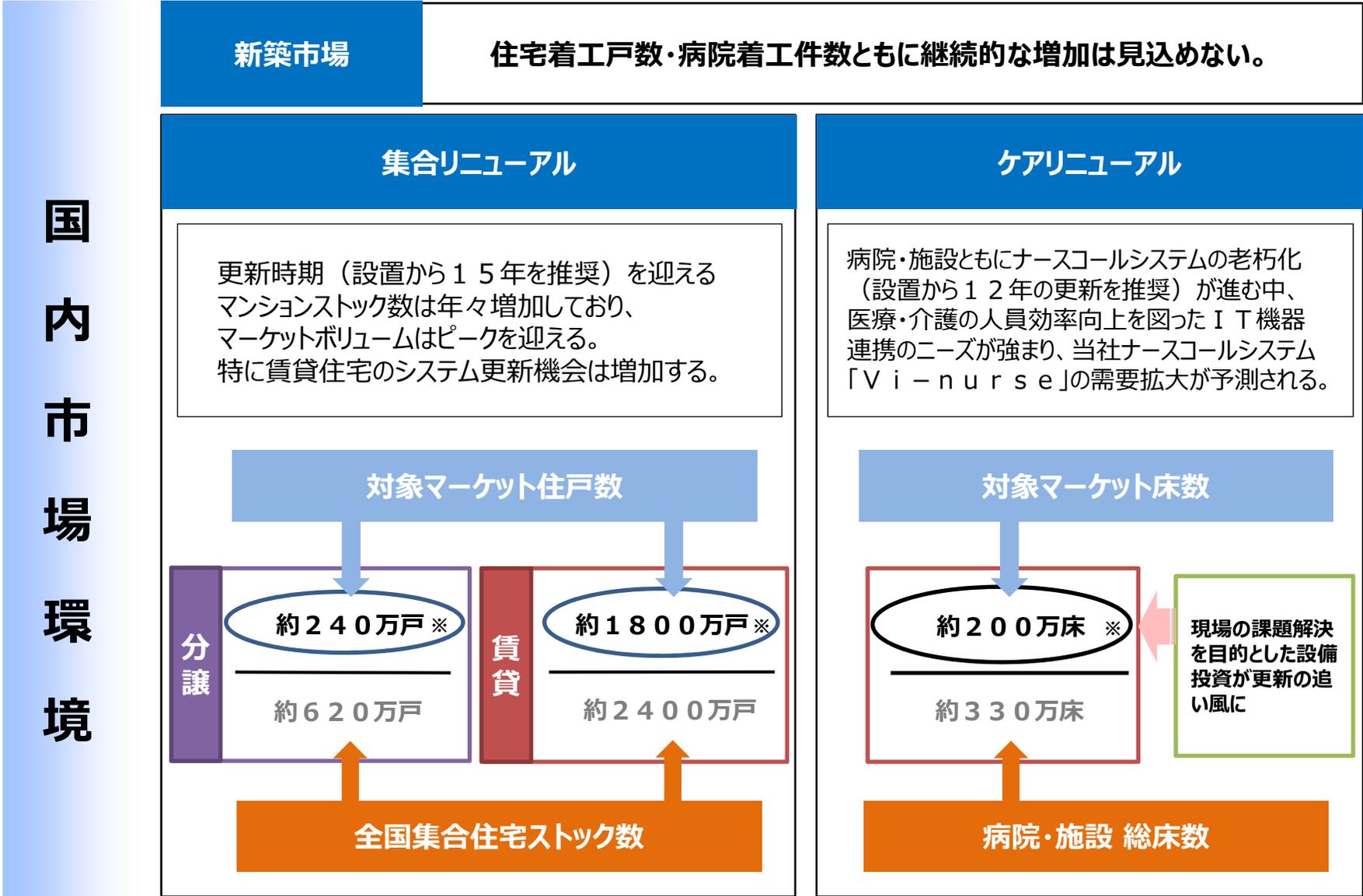
「競争優位性を生み出す社内基盤の構築」を目指し、

# TQM活動を強化



# デミング賞を受賞

# ■ 受注プロセス管理強化による 本格化するリニューアル市場の売上拡大 ■



※当社推定

※当社推定

戦略課題①  
国内営業

■ 受注プロセス管理強化による  
本格化するリニューアル市場の売上拡大 ■

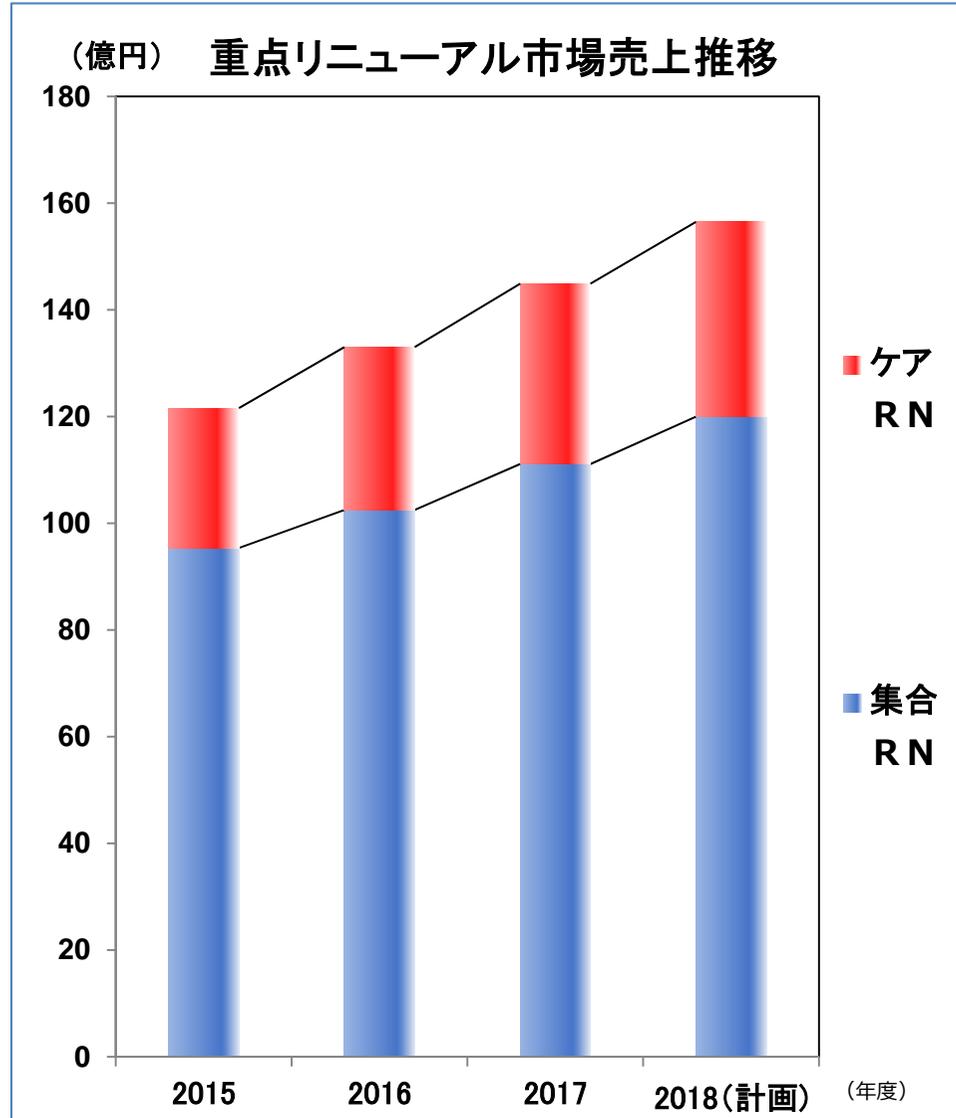
マーケットニーズに合わせて  
組織・仕組みにおける  
『リニューアルシフト』を推進する。

組織

- ・集合  
人材をリニューアル市場へシフトし、  
営業範囲を拡大する。(賃貸市場を重点化)
- ・ケア  
各関係部門間の連携を  
推進し、ケアリニューアル物件の受注率を上げる。

仕組み

- ・追跡管理強化  
リニューアル物件営業における受注プロセス  
管理の仕組みを見直し、受注率を上げる。
- ・修理情報活用  
VEX、NEXなど修理対応終了システムに  
対し、コールセンター⇄営業の情報連携を  
強化し、受注に繋げる。



## 海外各地域へ適応する営業体制の構築

当社にとって海外市場は拡大余地は多く残されている。  
各国地域へより密着した営業を進め、海外の市場開拓のスピードアップを図る。

### 北米市場

- ①営業人員増強により、  
川上活動・物件受注プロセス管理を強化



- ②エマージェンシーインターコム市場への本格参入

セキュリティニーズが  
年々拡大

### 欧州市場

#### フランス公団住宅市場への参入

公団住宅向けアクセスコントロールシステムVIGIK  
と当社集合インターホンシステムがシステム連携可能  
となり、これまで手付かずであった公団市場への参入  
が可能となる。

フランス公団市場の専任担当を配置、営業協業によ  
り受注活動を進め、市場の獲得を図る。

戦略課題②  
海外営業

海外各地域へ適応する営業体制の構築

アジア・オセアニア・その他市場

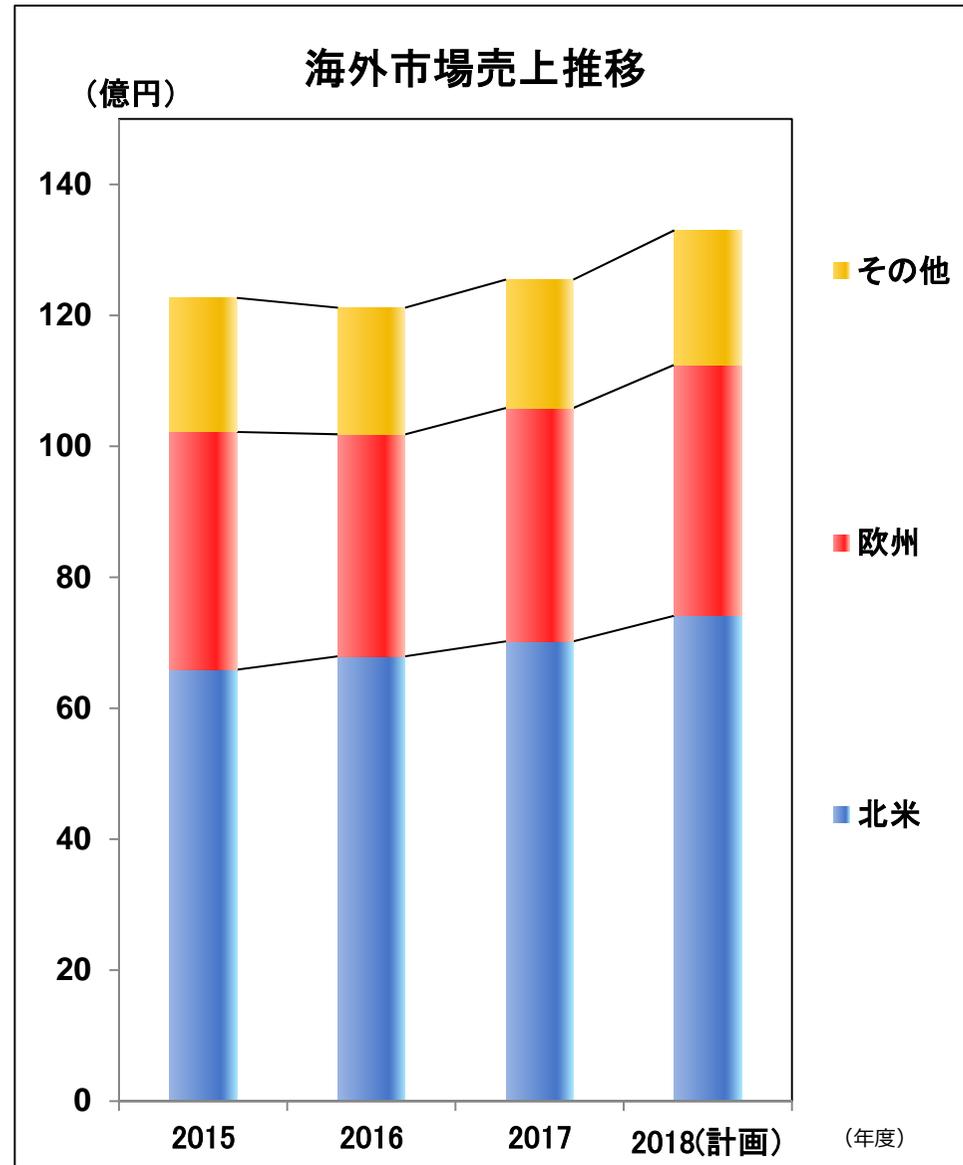
現地密着営業の活動強化をさらに進め、  
システム物件受注を拡大

- ・システム品の販売強化
- ・重点国でのケア市場販売強化

国内・北米で培った物件受注活動のプロセス・ノウハウを地域に合わせてカスタマイズし、管理ツールを用いてIX/IS/GT/ほか新商品などのシステム販売強化を目指す。

活動重点国

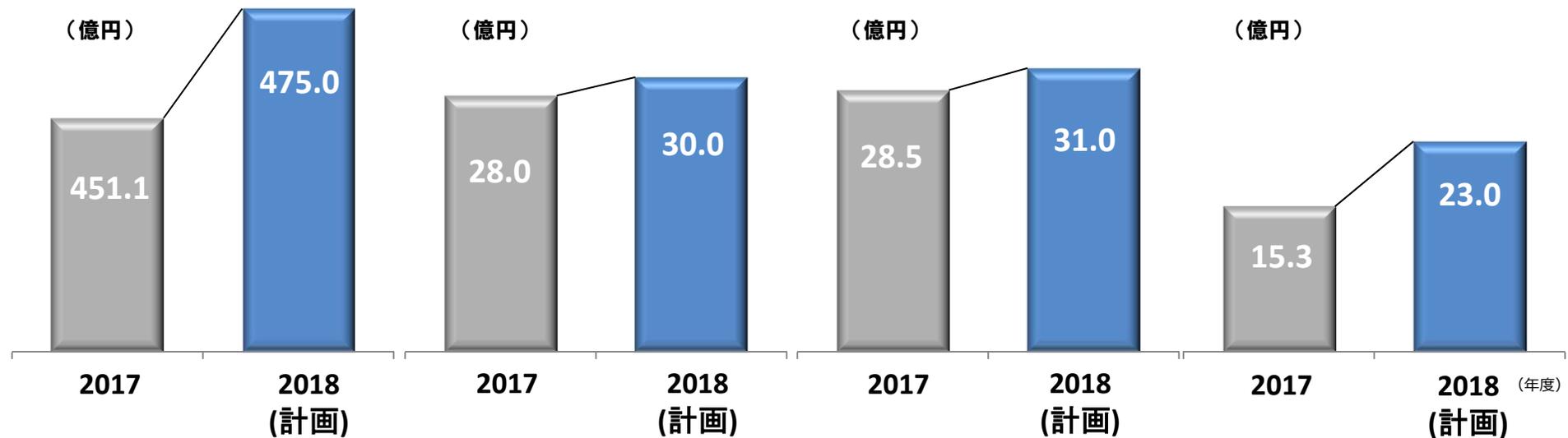
- ・インドネシア
- ・香港
- ・ベトナム



- ◆ 2019年3月期中間業績結果について
- ◆ 当社の取組みについて
- ◆ **2019年3月期業績見通しについて**
- ◆ 株主還元について

# ◆ 2019年3月期業績見通しについて

<b>売上高</b>	<b>営業利益</b>	<b>経常利益</b>	<b>親会社株主に帰属する 当期純利益</b>
<b>475</b>	<b>30</b>	<b>31</b>	<b>23</b>
億円	億円	億円	億円



## ◆ 2019年3月期業績見通しのポイント

### ・集合リニューアル市場

分譲・賃貸リニューアルともに需要は拡大。  
それぞれのマーケットにあわせた営業活動により販売拡大を図る！

### ・ケアリニューアル市場

ネットワーク対応ナースコールシステム「V i - n u r s e」の  
更なる市場浸透を図る！

### ・海外市場

海外市場においては、現地に密着した営業活動を展開し、  
物件受注の拡大を図る！

# ◆ 2019年3月期業績見通しのポイント

## 集合リニューアル市場

- ◇分譲市場 … **リニューアル向け新商品【らくタッチPlus】を新発売！！**
- ◇賃貸市場 … **受注スキームの定着、オーナーのニーズに合わせた商品・サービスを訴求**



# ◇分譲市場 …… リニューアル向け新商品【らくタッチPlus】

## らくタッチPlus



最新機能を搭載しても

# “らく”

キーワードは



“らく”その①  
見るのがらく



“らく”その②  
使うのがらく

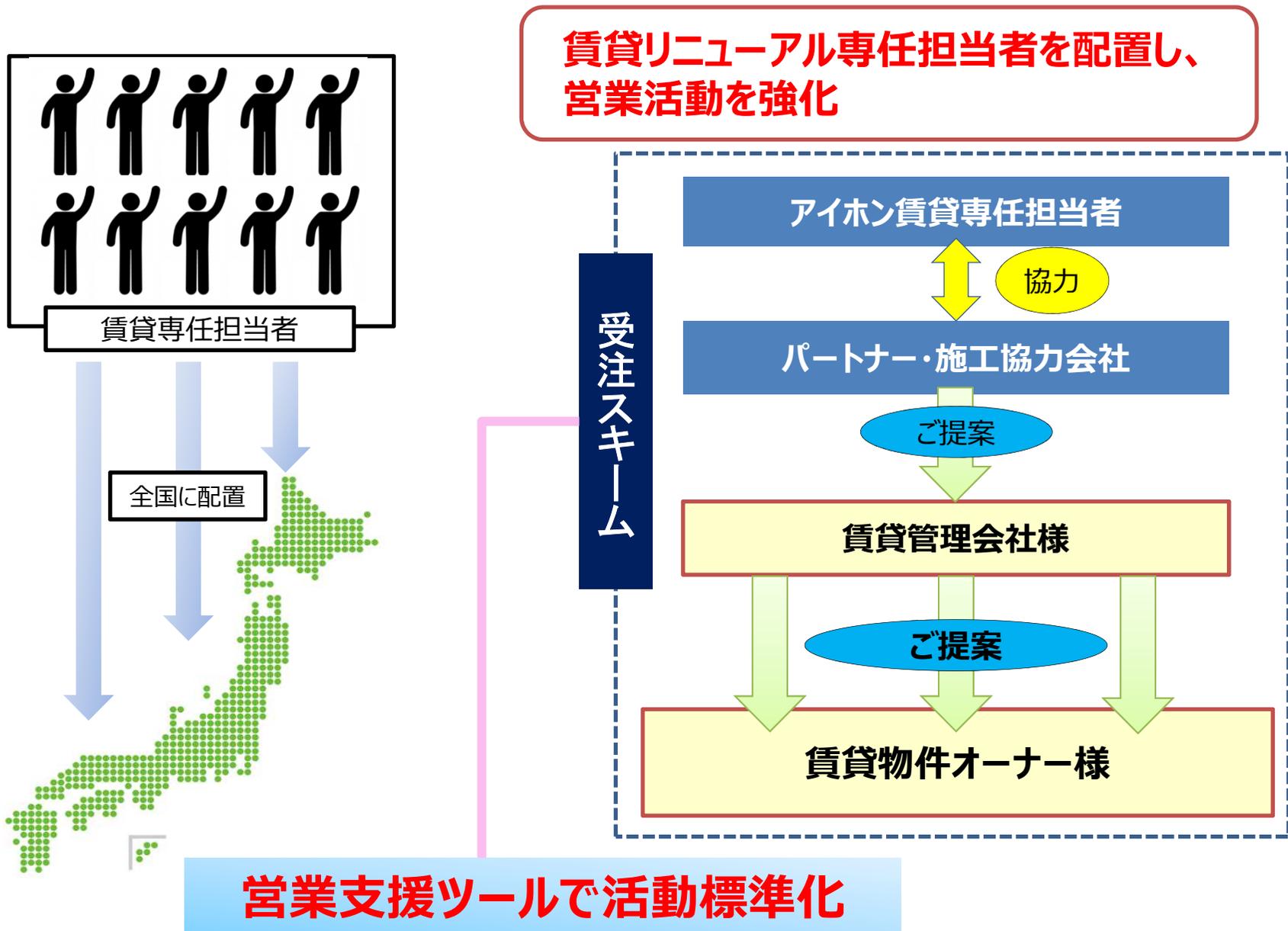


“らく”その③  
連絡がらく



“らく”その④  
つけるのもらく

# ◇ 賃貸市場 … 受注スキームの定着



# ◆ 2019年3月期業績見通しのポイント

## ケアリニューアル市場

**病院だけでなく、介護施設においても人手不足などの問題が拡大**

業界で唯一のIPネットワーク対応ナースコールシステムである「Vi-nurse（ビーナース）」の特性を活かし、タブレットなど他設備との柔軟な連携による課題解決をご提案

Vi-nurse  
ビーナース

**営業支援ツールで全国標準化**



# ◆ 2019年3月期業績見通しのポイント

## 北米市場

### セキュリティニーズはさらに高まりを見せる

自社営業マン化によるきめ細かいシステム提案でセキュリティシステムの受注を拡大



# ◆ 2019年3月期業績見通しのポイント

## 欧州市場

### 物件管理活動の質を高めシステム受注を拡大

公団等の集合住宅向けシステムの受注が好調

公共施設におけるセキュリティアイテムとしてテレビドアホンの採用を促進



# New-IXシステム概要

## IXシステム



ネットワーク上の  
接続台数の制限なし



VPN接続や光ケーブル  
などへの変換により  
距離の制限なし



ONVIF対応・API開示により  
他社ネットワーク製品との  
連携が可能

さまざまな施設様からのご要望に応え、新たなかたちへ



- 多種多様な環境・用途に対応できる  
充実した端末バリエーション
- 導入先のニーズに柔軟に対応できる  
機能の拡充
- 様々なシステムとの一元化が可能

# ◆ 2019年3月期業績見通しのポイント

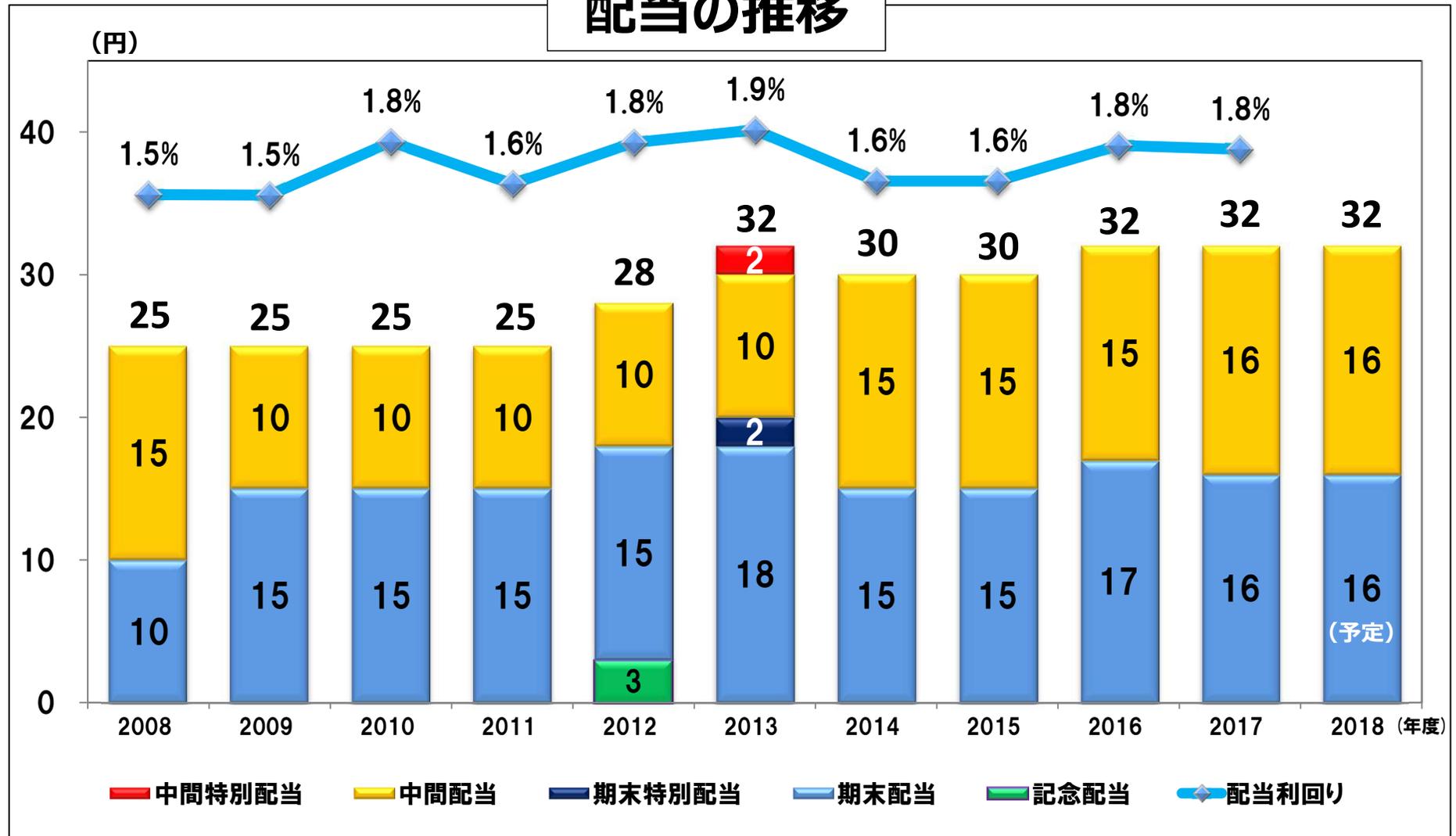
◇ 研究開発費の推移 ◇



- ◆ 2019年3月期中間業績結果について
- ◆ 当社の取組みについて
- ◆ 2019年3月期業績見通しについて
- ◆ **株主還元について**

# 株主還元

## 配当の推移





Communication  
&  
Security

弊社ウェブサイト

<https://www.aiphone.co.jp/>

**本資料に掲載されております業績予想や将来予想は、現時点において入手可能な情報に基づき弊社が判断して予想したものであり、実際の業績は今後様々な要因の変化により予想とは異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。**

# メモ

---

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

